

パクリタキセルは0.22ミクロン以下のインラインフィルターを通して投与すること
パクリタキセルはDEHPフリーの点滴セットを使用して投与すること

パクリタキセル製剤は無水エタノールを含むため、アルコール過敏の有無・通院方法を確認

投与前に心エコー検査を実施し、LVEFの測定をおこなうこと。
投与中も定期的に心機能の確認をすること。

パージェタ・ハーセプチンの投与が前回投与より6週間開いた場合には、
再ローディングをおこなうこと

●休薬・減量基準

・次表の基準を満たせば、実施可能

	day 1	day 8 及び day 15
白血球数	3000/mm ³ 以上	2000/mm ³ 以上
好中球数	1500/mm ³ 以上	1000/mm ³ 以上

・次表を目安に減量をおこなう

AST・ALT		T-Bil	投与量
10×ULN未満	かつ	1. 26~2×ULN	25%減量
10×ULN未満	かつ	2. 01~5×ULN	50%減量
10×ULN以上	または	5×ULNを超える	中止